

激動の昭和史 軍閥 (1970)

メディア 映画

ジャンル 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 134分

初公開日 1970/08/11

公開情報 東宝

【解説】

「続社長学ABC」の笠原良三によるオリジナル脚本を「狙撃」の堀川弘通が監督。撮影は「待ち伏せ」の山田一夫、音楽は「日本解放戦線 三里塚」の真鍋理一郎が担当した。「日本のいちばん長い日」から始まった“東宝8・15シリーズ”の一本。日本がいかにして太平洋戦争へ突入していったかを、新聞記者の姿を通して描く。

二・二六事件が勃発してからというもの、軍部の力はますます増強していった。国外では大陸進攻、国内では統制の強化を図る中、近衛内閣を立ち上げ東条英機を陸相に就任させる。日本が戦争への道を進む中、倒れた近衛内閣に代わり東条内閣が発足、山本五十六が指揮を執る真珠湾攻撃が実行に移された。海軍報道班員として従軍した新聞記者の新井五郎は、戦地での実態が大本営発表とまったく異なることを知り、真実を国民に伝えようとするのだが…。

【クレジット】

監督 堀川弘通

製作 藤本真澄
針生宏

脚本 笠原良三

撮影 山田一夫

美術 阿久根巖
育野重一

編集 黒岩義民

音楽 真鍋理一郎

監督助手 松本正志

出演 中村又五郎

天皇

小林桂樹

東條英機

中谷一郎

佐野（軍務課長一局長）

垂水悟郎

武井（事務局長）

睦五郎

石田軍務課員

富田浩太郎

富本次官

森幹太

小山秘書官

石山健二郎

杉山元（軍務本部総長）

玉川伊佐男

塚本（軍務本部次長）

藤岡重慶

中田（作戦部長）

青木義朗

辻井（参謀）

椎原邦彦

田部（参謀）

福田秀実		小島中佐（参謀）
小沢弘治		片桐少佐（参謀）
宮川洋一		杉村（報道部長）
三船敏郎	Toshiro Mifune	山本五十六（連合艦隊司令長官）
細川俊夫		鴨田繁太郎（海軍大臣）
北竜二		及川古志郎（海軍大臣）
波多野憲		中川軍務課員
三橋達也	Tatsuya Mihashi	大西滝次郎（第一航空艦隊）
安部徹		南雲忠一
土屋嘉男		岡辺（事務局長）
船戸順		黒島前任参謀
勝部義夫		赤城通信参謀
大前亘		長門通信将校
向井淳一郎		司令官
藤田進		永野修身（軍令部総長）
田島義文		伊藤（軍令部次長）
緒方燐作		福山（作戦部長）
平田昭彦		富田（作戦部長）
佐原健二		岡本（参謀）
当銀長太郎		庄司（参謀）
江原達怡		三国参謀
久保明		高見参謀
原保美		栗原報道部長
堺左千夫		北村上等兵（丸亀連隊）
鈴木和夫		陸軍下士官（サイパン）
岩本弘司		伝令兵（サイパン）
広瀬正一		兵
伊藤孝雄		中村（ラバウル航空隊）
田中浩		結城（ラバウル航空隊）
木村博人		田宮（ラバウル航空隊）
新田昌玄		丘中尉（フィリピン特攻隊）
黒沢年男		島垣（フィリピン特攻隊）
加山雄三		新井五郎記者
志村喬		竹田編集総長
清水元		吉沢編集局長
北村和夫		山中政治部長
中原成男		添田整理部長
寺田農		藤井記者
高津住男		横山記者
岸田森		高倉記者
佐田豊		後藤（職員）
上西孝		給士A
小笠原優悦		給士B
加藤春哉		黒潮会記者
神山繁		近衛文麿（首相）

中村伸郎		木戸幸一（内大臣）
山村聡	So Yamamura	米内光政（首相）
清水将夫		来栖三郎（全権特使）
宮口精二		東郷茂徳（外相）
安川徳三		豊田貞次郎（外相）
小山源喜		鈴木貞次郎（企画院総裁）
山本武		賀屋興宣（蔵相）
宮本曠二郎		原嘉道（枢密院議長）
落合義雄		岡田啓介
藤山竜一		広田弘毅
佐々木孝丸		若槻礼次郎
岡泰正		阿部信行
野村清一郎		平沼騏一郎
田村奈巳		新井きみ江
矢野陽子		若い母（サイパン）
天本英世		冬木先生
南風夕子		東條夫人